



堺フェニックスロータリークラブ

SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

久保 治雄

会長

中井 昭宏

幹事

松田 香純

会報委員長

中井 崇嗣

▶ クラブ事務所

〒590-0021

堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号

TEL:072-227-4990

FAX:072-227-4991

例会日:毎週木曜日 18:30～

例会場:第一週・ホテル第一堺
二週目～茶房カオル<http://www.sakaiphoenix.com>

第799回例会

平成26年2月27日

通巻760号

2013-2014年度 No. 29

第799回 2013-2014年度 第33回目		
2月27日	18時30分	ホテル第一堺
開会点鐘	会 長 中井 昭宏	
ローター・ソング 斉唱	堺フェニックスRCの歌	
お客様紹介	親睦委員長	田辺 弘樹
	大阪千代田RC	向井 利之
	大阪千代田RC	間野 遼子
会長の時間	会 長	中井 昭宏
幹事報告	幹 事	松田 香純
委員会報告	奉仕委員長	猿田 慎男
	研修リーダー	中井 崇嗣
	お花見実行委員長	中井 崇嗣
	親睦委員長	田辺 弘樹
卓話	中田 聡 会員	
ニコニコ報告	副SAA	仲峯 豊
出席報告	副SAA	仲峯 豊
閉会点鐘	会 長 中井 昭宏	

北タイ3360地区チェンライ RC会長便り

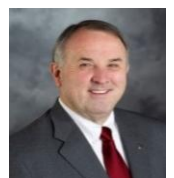
昨日は、歴史の街「堺」の堺フェニックスロータリークラブに呼ばれての卓話だ。古代に造られた「仁徳陵」。中世は日本唯一の「自由・自治都市」を形成した町。前日の宝塚とは対照的な歴史の街「堺」だ。例会場の「ホテル第一」に2時間前に待ち合わせた和歌山西ロータリークラブ前会長中筋さんと訪ねた。フロントに例会上を尋ねると、「9階ホールです」と返る。一瞬耳を疑った。通常例会場と言えば1, 2階が多い。9階の会場ホールはご覧の通りで、あの宝塚を凌ぐロマンチックな空間だ。加えて堺フェニックスロータリークラブ中井会長さんは「今日の卓話は時間を延長して」と発声。その言葉に一瞬、自由に熱く語れる自分に酔った。多く聴講に来られた初芝立命館中学・高校インターアクト生の若者に、多くのロータリアンの方々に、熱く、熱く「水を得た魚の如く」語らせて頂けた。



2013-14年度 RI会長 ロン・バートン(Ron D. Burton)

Engage Rotary, Change Lives

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を



会長の時間

中井昭宏 会長



本日は私の尊敬する大澤徳平パストガバナー、辻秀和ガバナーエレクト、豊澤洋太朗ガバナーノミニ、友人の中筋正浩様、吉岡毅様、多くのロータリアン、インターアクトの諸君、遠くタイから日本人初のタイ王国でのロータリー会長の原田義之様、ようこそ堺フェニックスへお越しくださいました。本日はよろしくお祈りします。

2月はロータリーの月間の中で「世界理解月間」として指定されています。この月はロータリーが誕生した大切な日を含む月だからです。

1905年2月23日にポール・ハリスはガスターバース・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーら4名と共に第1回ロータリー例会を開催したのです。つまりこの日はロータリーの創立記念日であり、「世界理解と平和の日」(World Understanding and PeaceDay)と呼ばれています。そして国際ロータリー理事会は2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と定め、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。さらに2月は「世界理解月間」と定めたのです。

「世界理解月間」を遵守するにあたり、全てのロータリークラブは毎週の例会プログラムを世界平和のために理解深めるような内容にすることを求められています。

本日は国際ロータリー第3360地区 チェンライRC会長の原田様をお迎えし、奉仕活動の实践をお話頂きます。そして、当クラブは平和および理解を永遠に求め続けていく奉仕の道のプランを立て、促進する好機でもあります。

ロータリー財団は奉仕活動の重点分野は ①平和と紛争解決/予防 ②疾病予防と治療 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展の6分野となっています。

これらの6分野はすべてが「平和のための活動」そのものであります。平和を阻害するものとは、紛争の根底に横たわる原因に等しく、多くの場合、食糧、水、住居、医療、識字、雇用、人権などの基本

的条件の欠如です。この基本的条件を維持・改善するためにロータリーは活動し続けています。人道的国際奉仕はもとより、ポリオ撲滅活動も、米山記念奨学制度もまたしかりです。

「世界理解月間」には、「ロータリーの平和のための活動」について、私たちは今一度良く考え、今後の活動に活かして行くべきだと思います。

本日、ゲスト卓話でお越し頂いている原田様ともご縁があり、原田様の娘様と私が近畿大学の同門でございます。ロータリーと不思議なものです、会員のみならず多くの奉仕活動を実践され、正しいロータリーを理解され、ロータリーの夢を形あるものにして行こうではありませんか。

次回は堺かるた大会、次々回は地域のニーズの答えるため、日本が今現在推進している在宅医療についての講演会を開催します。

幹事報告

松田香純 幹事



堺おおいずみロータリークラブ
平成26年 3月12日 (水) の例会は 平成26年3月15日 (土) 14:30~15:30
堺市産業振興センター「巨大地震・津波 防災啓蒙DVD堺市消防局寄贈と映写&試写会

堺中ロータリークラブ
平成26年3月19日(水)の例会 同日 春場所観戦

堺清陵ロータリークラブ
平成26年3月6日 (木) の例会は3月2日 (日) 18:00~場所: 帝国ホテル大阪 創立25周年記念例会

平成26年3月27日 (木) の例会は3月23日 (日) 9時:30~15:30
場所: イオン北花田店 献血奉仕活動

「輝く瞳に会いに行こう」



R I 3360地区 タイ国 チェンライ RC 会長 原田 義之

ミャンマー、タイの国境近くのタイ北部山岳に我が身を移し貧困な生活環境の中にあって必死に生きるアカ族子供たちへの「識字向上」奉仕活動をし続けて6年目、その体験談を基に卓話をさせて頂きました。

1. 3足のわらじで、国際奉仕

R I 3 3 6 0 地区チェンライ RC 会長
タイ国立ダムロン高校ボランティア日本語教師
タイ国境近くのワヴィ村アカ族子供寮「夢の家」子供たちへの就学、識字率向上支援

2. タイ北部の子供たち支援

今から21年前、RC入会5年目の私にバンコク海外出張中、当時所属クラブ会長予定者からWCS委員長指名が来た。当時私はホテルのテレビ映像で、バンコクのボランティア団体が北タイ小学校子供達への図書寄贈風景を見た。私は映像を見ながら越後長岡藩「米百俵」の話しが脳裏に。そして北タイ子供たちへの図書寄贈を考えた。私は北タイ・チェンライに飛び15年間で36小学校に図書配布を行った。

3. 配本15周年図書支援でアカ族青年アリヤ氏との出会い

会場でアカ族青年・アリヤさんに15年振りに再会した。そこで少数民族が抱え問題、即ち麻薬の運び屋、売春、エイズキャリアを聞く。彼と共に「アカ族子供たちのために識字向上」を誓う

4. 豊田武雄氏の一言を信じて・・・

「貧困に向かい合い、子供たちの目線に合わせた時「子供たちが奉仕の玉手箱を開けてくれます」「その輝きは、した者にきり見えない輝きです」と彼は話した。

5. 64歳を迎えた私の一大決心・・・わが身をアカ族支援拠点に移す

「奉仕の心」を「奉仕を行動で」に舵を取る。週日は北タイチェンライ・ダムロン高校でボランティア教師を、週末をアカ族ワヴィ村に。即ち65歳・新米日本語教師挑戦だ。そこには教師のための資格とタイ語の壁が。そして克服をした。

6. 「輝く瞳に会うために」現地でのボランティア教師生活開始

報酬の一切を絶ち「契約の社会」から「奉仕の人生」に転向し、「奉仕を行動で」と「無欲の奉仕」が緒につく。たった一度の人生だ。「契約社会」と「奉仕の人生」に生きる幸せを感じる



7. アカ族子供に対する本格的「識字向上」奉仕活動の始動

アカ族とその歴史的背景が彼ら民族にマイノリティーの影を落とす。そのことがアカ族母親識字率56%の現状を生む。アカ族子供寮「夢の家」子供たちの母親識字率調査を実施。最終学歴は中卒2人、小卒4人、小3中退



8人、就学履歴なし11人、即ち識字率56%の現実が。

ユネスコ2008年統計で識字率52.6%の課題は出生率4人と食料問題（当該国 パプアニューギニア）。アカ族成婦人の識字率56%の問題は人口問題に加え、麻薬、売春、エイズキャリア等の「悪の予備軍」の進行だ。なぜなら12歳の子は村を出て日当500円に耐えかねるからだ。



8. この子らを麻薬、売春、エイズから救うため
「悪の予備軍」から救う唯一つの近道は、地道だが子供たちに就学と「識字向上」の支援をすることだ。この「輝く瞳のこの子たち」を麻薬、売春、エイズキャリアの「悪の予備軍」にしてはならない、の思い一途に今日まで、そしてこれからも

9. ノーベル平和賞受賞者・ムハammad・ユヌス氏の考えを行動で

貧困は、貧困者自ら生み出したものではない。歴史の優位者、支配者そして社会制度、国家が生み出した。人間誰しも、社会で生きるため自活しようとする。また健康であろうとする。貧困者たりとも一緒だ。施しと善意はむしろ「自らの生活向上心」をそぎ、真の貧困解決にはならない。単発的な施しではなく、「持続可能な自活サイクル」支援こそが貧困を救う。



10. 「奉仕を行動で」を識字向上奉仕で実現
息の長い支援に向けて、私財による奉仕原資から新たな原資を。そこで自ら著書「輝く瞳に会いに行こう」を出版し売上金と卓話謝金を「持続可能な自活サイクル」造りの資金源に・・・

11. 私の生涯奉仕の原点

私の奉仕は終わりになく続く。私の目の前のアカ族子供たちの就学・識字向上のニーズが北タイにある限り、それを助けるのが「私の使命」だ。私に「使命がある限り」子供たちによる「持続可能な自活サイクル」を根付かせる奉仕に取り組んでゆきます。





北タイ チェンライにあるダムロン高校の校長先生から感謝状を頂きました。当然、伴に頑張った初芝立命館高等学校インターアクトクラブにも感謝状を頂きました。

幹事 松田 香純

多くのゲストの方々にお越しいただき、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

国際ロータリー第2640地区

パストガバナー	大澤 徳平	様
ガバナーエレクト	辻 秀和	様
ガバナーノミニ	豊澤洋太朗	様
ロータリー財団委員長	大森 豊	様
次年度地区代表幹事	山崎 規男	様

国際ロータリー第3360地区

チェンラーイRC

会長 原田 義之 様

国際ロータリー第2640地区

Rotary E-Club Sunrise of Japan

会長 豊澤たつみ 様

幹事 柳瀬 智明 様

副幹事 野上 正夫 様

堺フレーザーRC

幹事 中野 克隆 様

和歌山西RC

直前会長 中筋 正浩 様

国際ロータリー第2650地区

奈良ローターアクトクラブ

吉岡 毅 様

シュウ ブン様

米山記念奨学生

初芝立命館インターアクトクラブ

顧問	坂谷 牧美	様
	岩垣 遼馬	君
	岡部 成哉	君
	楠村 聡	君
	北野 智花	さん

チェンライRC原田義之会長との出会い

会長 中井 昭宏

ある1通の手紙から始まりました。一部を抜粋します。

拝啓

貴殿のFBやロータリアンを介して常々「行動するローター」と「次世代育成」を貫かれておられると拝察させて頂いております。そして、色々なご縁で、今回、ご連絡をさせて頂きました。

自己紹介をさせていただきます。私は7年前の63歳に、会社経営第一線から一切身を引き、タイ北部の貧困な子供たち支援のためミャンマー、ラオス、タイ国境近くのワーヴィー村に我が身をし、少数民族・アカ族子供寮「夢の家」の子供たちへの「就学支援」と「識字向上」奉仕を、私財をもって行っております。

その決断は2680地区(兵庫)のロータリアンとして20年間学んだ「奉仕の心」を、「奉仕を行動で」に我が身を舵切ることでした。すなわち63歳までの「実業人生」と、「奉仕人生」の二つの人生を、たった一度の人生で生きると言う選択をしたのです。その結果今は現地に入りをし、チェンライにありますタイ国立ダムロン高校で教師をする傍ら、現在70歳の我が身に鞭を打ち、体を張って終着点のない国際奉仕ライフワークに挑戦をしています。

私はその子供たちの瞳に魅せられ、この極貧地に身を移し、この子供たちへの「就学支援、識字向上奉仕」を始めました。この6年間私財を投じての奉仕活動には辛いものがありましたが、しかし貧困な中にも瞳を輝かせタイ語を一字一字学習するアカ族の子供たちとの絆は深まるばかりでした。

貴クラブとしては独自の国際奉仕をされておられていることは承知しております。もし日本人ロータリアンとして私の「行動する国際奉仕」についてお話をできる機会があればと思います。

最後に国を超え同期年度会長としてその日が実現できれば幸いとする次第です。

拝啓

この手紙から始まりました。ロータリーでの出会いとは不思議なものです。勝手に多くの方々とネットワークができます。これこそ南園RI元理事の仰ったロータリーの親睦活動です。皆様、これからもロータリーライフを楽しんで行きましょう。

堺かるた大会

2014年2月15日（土）例会の記録（第797回）



堺かるた大会が2013-2014年度 堺フェニックスロータリークラブ主催で開催されました。大阪にはまだ雪の残る中、堺市立熊野小学校の体育館で堺全域の小学生が「堺かるたチャンピオン」になるために集合した。小学生、その保護者や子供会学校の教員、そしてロータリアンを入れると200名となり体育館の中は熱気であふれた。

かるたの審判員にはロータリアンも加わり、本番が始まった子供たちのかるたを取るスピードの早いこと、日々の練習の成果の発表だ。負けて泣く子もいた。この堺かるたの継承でのプロジェクトだが行って良かったと感じた。

さあ授賞式だ。今回から一人一人に表彰状を渡すこととした中井会長から一人一人に、景品は図書券だ。子供たちの笑顔に包まれこのプロジェクトを終えた。

会長ノミニー 仲峯 豊

次年度は堺全域にもっと早い段階からお知らせをしていきます。みんな楽しかったかな。次回も参加して下さいね。本日はありがとうございました。

会長エレクト 中井崇嗣



■「堺かるた」復刻で文化教育に貢献

「堺かるた」復活に一役買ったのは、堺市子ども会育成協議会で役員を務める勝間靖彦さん。「もとの発想は『体育中心の活動』からの脱却なのです」子ども会では、ソフトボールやポートボールなど体育中心の活動を行ってきました。そこで勝間さんたちが目つけたのが、存在自体が忘れられつつあった「堺かるた」だったのです。「『堺かるた』を遊ぶことで、子供たちが将来堺に興味をもってくれるはず」堺かるたには、堺の史跡が多く取り上げられています。子供たちが堺の地理や歴史に親しむには丁度いい教材でした。しかし、肝心の「堺かるた」は簡単には手に入らなくなっています。

そこで、子ども会の役員だけでなく、ロータリークラブのメンバーでもあった勝間さんが、両者を繋ぎます。「私が所属した『堺北西南西ロータリークラブ』が設立20年でしたので、20周年事業として『堺かるた』を復刻することにしました」盛況だった「堺かるた大会」でしたが、第2回を開催することは困難でした。20周年を迎えた「堺北西南西ロータリークラブ」が、この事業を最後に解散したのです。せっかく灯された「堺かるた」は、風前の灯火となったのです。しかし、困っていた勝間さんに助け舟が出されます。

「堺フェニックスロータリークラブ」が、事業の引き継ぎに手を挙げたのです。「ソフトボール大会の運営など、数多くのプロジェクトで堺フェニックスロータリークラブは実績がありました」会長・中井昭宏さんは、内科のお医者さんでもあり、成長期の子供の食事には気を使っていました。「ソフトボール大会でも、豚汁を用意して中休みに食べてもらうんです。250名参加の大会に500食用意したのに綺麗になくなりましたよ」1人で四杯も食べた強者もいたとか。「堺かるた大会も冬の体育館の開催で、体が冷えますから、暖かい豚汁を用意する予定です」「堺フェニックスロータリークラブ」は女性や若いメンバーが多く、食事の準備や、フットワークの軽い行動が持ち味で、様々なプロジェクトを行っています。

「取り組んでいるプロジェクトは多すぎるぐらいなのですが、地域の方が待っているので減らせません」心を込めているプロジェクトとして、「堺かるた」にも取り組むことにしました。中井さんたちも、勝間さんたちと同様、「堺かるた」に特別な価値を見出したのです。

「うちのクラブの会員も『堺かるた』で育ったものが多いんです。外から来たお客様に堺を案内するときも、『堺かるた』で知った場所で馴染みのあることが多いんです。みんなの思いに残っているんです」今はただの遊びでも、「堺かるた」をすることが、将来必ず役に立ち意味が出てくるはず。「堺の人は、なぜか堺のことを大好きな人が多い」などよく言われます。その原因の少なくない部分をになっていたのは「堺かるた」だったのかもしれません。



南大阪在宅医療看護講会



2014年2月22日（土）例会の記録（第798回）

【日 時】平成26年2月22日 土曜日 14時～16時15分

【場 所】ホテル第一堺

【開会の挨拶】ナカイクリニック院長 中井 昭宏 先生

【情報提供】14時～14時15分

『濃厚流動食の最近の話題』（株）大塚製薬工場 学術部 下田 充啓

【一般演題】14時15分～15時15分

（座長 さくら訪問看護ステーション 管理者 松田 香純 先生）

（演題1）

『お薬の基礎知識』

講師 エコ薬局 薬剤師 岡井 淳子 先生

（演題2）

『在宅医療とPEG』

講師 ナカイクリニック院長 中井 昭宏 先生

【特別講演】15時15分～16時15分

（座長 小野産婦人科 院長 小野 晃範 先生）

『訪問診療と多職種連携を進めるために』

講師 医療法人 幸心会 熊取ファミリークリニック 院長 鈴木一弘 先生

【開会の挨拶】堺フェニックスロータリークラブ 会長エレクト 中井 崇嗣 先生



3.11東日本大震災



我が国は国民皆保険のもと、女性の平均寿命86歳で世界2位（男性79歳同8位を実現するなど、世界でも類を見ない高水準の医療・介護制度を確立している。逆に高齢化は進み65歳以上の高齢者数は、2025年には3,657万人となり、2042年にはピークを迎える予測3,878万人となる。世帯主が65歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯が増加していくいとをたどっている。

そのため今後の日本の状況に対応するためにこの講演会を開催した。医療保険制度の改正に伴い自宅で療養する人の数が減少した。その理由は老人の負担をなくしたり、病院数の急激な増加にある。日本国民は昭和初期はほぼ自宅での看護介護により療養の場を自宅としていたが、病院の増床に伴い昭和53年に療養の場が病院のベッドの上となった。しかし高齢化に伴い現在の医療機関の数では対応できなくなっている。国民へのアンケートでは国民の60%以上が自宅での療養を望んでいる。その現状に対応するための講演会である。

介護保険のプランナーであるケアマネジャーの50%近くが医師との連携が取りづらいと感じているなど医療・介護の連携が十分とはいえない。その多職種連携の確立の場としても、この講演会、今後も展開されるセミナーで直接、医師、訪問看護師、薬剤師、介護福祉士、ヘルパー、相談業務担当者などが話せる場の提供も続けていく。

会場入り口、エントランスには東日本大震災・ポリオ撲滅・米山記念奨学会のポスター展示、東日本大震災復興支援募金活動を実施している。

このプロジェクトの座長・講演者もすべてロータリーアン・ロータリーファミリーで行っています。このプロジェクトは地域のニーズに応えるべく開催していきたい。

会長 中井 昭宏

福井フェニックスRC 合同花見会開催

御旅程表

4月5日(土曜日)

堺=====阪神高速道路=====豊中ic=====
13:00

=====名神高速道路=====大津=====

米原=====北陸自動車道=====木之本ic=====

黒田官兵衛 大河ドラマ館

15:00

木之本の街並み散策 木之本ic=====長浜(泊)
16:30 17:00

4月6日(日曜日)

(海津大崎 桜クルーズ)

ホテル=====長浜港~~~~~長浜港
9:45 12:05

=====近江八幡 近江牛 毛利志満にてすき焼き
13:00

の昼食=====竜王ic=====名神高速道路==
14:30

=大津=====豊中=====阪神高速道路=====堺
16:00

宿泊予定ホテル 長浜 長浜ロイヤルホテル



今回、福井フェニックスRCよりお花見会を開催
しようとしてご連絡を頂き、準備をしまいいりま
した。

宿泊は長浜ロイヤルホテルに、そして花見は海
津大崎 桜 クルーズに決定し琵琶湖の中から桜
を見ることにしました。そして昼食にはかの有名
な近江牛へのこだわりに店 毛利志満 にて食す
ることとしました。

会員の皆様には以前にメールでのアンケートを
とらせて頂いております。お返事のまだの会員様
は例会日にて福井フェニックス合同お花見実行委
員会、委員長 中井崇嗣会員もしくは委員 村尾
利一会員までご連絡を頂きたく存じます。何卒多
くの参加にて福井フェニックスRCとの会を催した
いと思いますご参加下さい。

